

令和5年7月10日(月)

きみは これからも 何度もつまずく。
でも そのたびに 立ち直る強さも もっているんだよ。

これは、てんとう虫コミックスの「ドラえもん プラス」の5巻「未来の野比のび太」に出てくる言葉です。

未来からやってきた中年ののび太が、子どもの自分と入れ替わり、懐かしい少年時代を再び体験して帰っていくという短編「45年後・・・」。45年後ののび太が、帰り際に子供ののび太に語りかけたセリフです。子供ののび太は将来に少し望みがわいて、自分から宿題に取りかかります。

のび太は中年になっても運動神経は相変わらずでしたが、憧れのしずかちゃんと結婚し、息子・ノビスケが結婚するまで、立派に育て上げています。それ以外に、のび太がどんな人生を歩んでいったのかは、触れられていません。

けれど、どんな人生でも、つまずいても、めげずにまた立ち向かっていける！そういう人間にのび太は成長したのです。ドラえもん「ひみつ道具」に頼りながら、時には反省し学んでいき、少しずつ成長したのび太自身の努力の結果でもあるのです。

45年後の自分は、いったいどんな風に成長しているのか？なんて未来のことを思い浮かべながら読んでみるのも面白いですね。

来月60歳になる私は、中学校3年生だった頃を思い返し、15歳の私に「きみは これからも 何度もつまずく。でも そのたびに立ち直る強さも もっているんだよ。」と声をかけたくくなります。